

研究所だより

榎本 木綿

うだるように暑かった今年の夏も、気がつけば蝉から鈴虫の声へと変わり、朝夕は肌寒いほど秋の気配に移ろいでいます。振り返って思うと、今年の夏は忘れられない経験に満ちた時間でした。

いちばん印象に残っているのは今号で特集した福島での協同総研総会と記念フォーラム、福島視察です。フォーラムと視察には延べ180余名もの方々が全国から駆け付けてくださいました。参加された皆さまそれぞれがご自分への宿題を心に秘めて、戻られたように思います。

これだけの規模で会を開催するのは初めてのことでしたが、協力してくださった皆様のお蔭で実現することができました。とくに福島の方々には事前の準備から随分と助けて頂きました。登壇者皆さまはもちろんのこと、会場を貸して下さった福島大学と諸先生方、初日のお弁当と交流会で福島

の安全で美味しい手料理やどぶろくを提供して下さった避難中の飯舘村のかーちゃんたち、2日目の昼食を準備して下さった報徳庵のスタッフの皆さん、バス視察で訪れた各地の方々やわざわざバスに乗り込んで説明に来て下さった皆さん。そして福島に寄り添い続けてきた支援団体の方々など、福島を通じて知り合ってきた多くの方々の協力なしでは出来ない会であったと思われまます。改めて、この総会にご協力をいただいた福島の皆さま、首都圏や全国各地から駆けつけてくださった皆様、会場に来れずともあたたかなメッセージを送ってくださった会員の皆さま、裏方で走り回ってくれたスタッフの皆様、お一人お一人にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。本当に有難うございました。

さて、ここで少し、登壇者の方々のその後の近況についてご報告いたします。



福島かーちゃんたちの美味しい産品で交流。登米事業所の米粉パンも！



かーちゃんの力PJの渡邊さんが料理と、それを作ったかーちゃんたちの想いを伝える



心尽くしの美味しいものを頂き嬉しいひと時でした

■二本松の大内さん：昨年は好調だった夏野菜の出荷状況が厳しかったようです。雨不足にも関わらずとても瑞々しく美味しい夏野菜ができたものの、やはり「福島」ということで市場が敬遠し、価格が下がり買い叩かれる状況が続いているように見えます。生産者が努力をし、安全なものを作ってそれを見える化していてもなぜこうしたことが起き続けるのか。これは消費者側の課題が大きいのではと思います。

しかし暗い話だけではなく、嬉しいこともありました。バス視察でも立ち寄ったひまわりPJの畑で、今年も見事に3万本もの花が一面に咲きました。通りかかる人に希望と元気を与えてくれるそんな風景です。先日、我われもお邪魔して種刈りを行いました。これで食用のひまわり油を採油し、希望する方には販売する予定です。香ばしい香りの、おいしいオイルです。

二本松有機農研としても「福島未来百年塾」という講演会をシリーズで開催。督さんたち若手農業者もその中心を担い、再生可能エネルギーによるまちづくりにむかっ

て動き出したところです。今期の総研の研究課題とも重なりますので、何か一緒にできないか、いま模索しています。

■相馬はらがま朝市クラブ：高橋理事長は相変わらず明るい笑顔でがんばっています。新しい商品も開発し(本誌末の広告をご覧ください)、全国からの問い合わせも徐々に増えているそうです。朝市自体も従来の物資配布型から来る人が参加できるフリーマーケットの形に変えていこうと思案中。人員の不足など課題もたくさんありますが、残った皆でがんばっています。

先日、ワーカーズコープちばがフードバンク事業で相馬や新町の子ども達へ飲料水支援に2t分のお水をトラックで輸送し、寄贈したそうです。フォーラムが直接の契機になったそうで、高橋さんが各団体につながってくださいました。つながりがひろがっています。

■山形市の中村さん：報告にも合った「ふくしま子ども未来ひろば」のサロンが今年中に今の場所から移転する必要があるそうです。もともと場所を貸して下さっていた方々とのお約束だったそうですが、いまのように中心地に近く、子どもたちが遊べる十分なスペースをどう確保するか。利用者は増す一方ということですので、早急に対策を練らねばなりません。どうすればよいかとたいへん頭を悩ませておられます。

■南相馬事業所の一様さんと福大院生の木村さん：一様さんは目下、ヘルパー講座開設に向けて準備を進めています。開講にあたり現地の介護福祉団体や講師などから



大内さんちのひまわり。見る人に元気をくれました。

の協力が不可欠ですが、なかなか苦戦を強いられているようです。開講条件を満たす事務所をようやく相馬市内で借りられましたが、改装も必要なため、できるだけ自分で手を入れるそうです。必要なものが多いなか、ワーカーズコープちばの紹介で、千葉県の労福協が不要となった事務什器、机やロッカーなどを多数寄贈してくれたそうで、前述のフードバンク支援の際のトラッ

クに荷を載せ、それを運転して来てくださったそうです。木村さんも無事に修士論文を提出し、いまやワーカーズコープ事務局員として配属された新潟で元気に頑張っています。

フォーラムに参加して下さった皆さんも、各自が胸に秘めて帰られた宿題をもとに、ゆっくりとあらたなつながりをつくり始めています。私自身も無関心にだけは逃げ込まずに、悩み、迷い、考えて、福島とどう向き合い、共に歩めるかをこれからも考えていきたいと思っています。入り口は「支援」から入りましたが、その何倍も福島の皆さんから生きるということを教わってきました。なにものにも代え難い、多くのことを学んでいます。

さてこの度、協同総研に新しいメンバーが加わりました！力づよい仲間です。

ごあいさつ

須賀 貴子



この度、労協・ワーカーズコープセンター事業団 北関東事業本部から異動となりました須賀貴子と申します。

センター事業団入団が2010年4月、その後の7月人事で北関東事業本部 埼玉就労支援事業所に配属となりました。初めての社会人経験の上に初めての協同労働の現場。右も左もわからないまま、不安と期待を胸に現場に

飛び込んでいきました。しかし、実際に現場で働いてみると、仲間との関係や利用者との関わり方で悩み、地域のネットワークづくりでは思うように進まずヤキモキすることもありました。しかし、そういったなかに労協、現場の面白さを実感することができました。

さらには、今年4月から8月まで所沢102☆工房の立ち上げに関わらせていただきました。さまざまな困難を抱える組合員(当時 基金訓練受講生)と共に働くことは

一筋縄ではいきません。私が当たり前だと思っていることが、次から次からへと崩れていく。そういったなかで、「どうすれば当たり前前ができるようになるのか」ということではなく「どうすれば互いに働きやすい職場を共につくっていきけるのか」「どうすれば(私も含めて)仲間同士が共に変化する現場をつくれるのか」ということを考えるようになりました。現場所長の組合員との関わり方や仲間同士の関係性から多くのことを学ばせていただきました。

そして、今回、協同総研という今までとは異なった「現場」に配属となりました。「仕事」は、場所や内容が異なっても「人と人との関係性」の上に成り立つものだと思います。現場で学んだことを協同総研の仕事でも研究でも活かしていきます。そして、今まで以上に現場に頼られ、活かせる協同総研となり、協同労働運動に寄与できるよう、会員の皆さんや事務局メンバーのお力を借りて取り組んでいきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひ致します。

新入会員 (2012.8.1 ~ 8.31)

個人会員(敬称略)

加美 嘉史(佛教大学)

研究所活動日誌 (2012.8.1 ~ 8.31)

08/02-06(木-月) 韓国の自活事業と社会的企業、協同組合基本法スタディツアー(韓国ソウル・釜山・鈴木雄、北島、大高、北村、松本、岡安、島村、菊地、榎本)

08/02(木) 「いま、「協同」が創る2012全国協同集会」第9回実行委員会

08/03(金) 環境省自然再生エネルギー研究打合せ(茨城大学・管、榎本、細越)

08/05(日) 環境省自然再生エネルギー研究視察調査(山梨県都留市・小林久氏、田中夏子氏、管、古谷、楠野)

08/06(月) 中山間地調査レクチャー指導(池袋本部・小田切氏)

08/07(火) 広島IYC第2分散会会議(広島・岡村、古谷、管、榎本)

08/08(水) 環境省自然再生エネルギー研究視察調査(広島県世羅町・古谷、管、榎本)

08/09(木) 田中秀樹教授訪問(広島大学・古谷、管、榎本)

08/16(木) 福島県二本松市訪問(二本松市・管、杉浦、榎本)

08/17(金) NPO法人土佐の森・救援隊訪問(高知県いの町・古谷、管、榎本)

08/18-19(土-日) 環境省自然再生エネルギー研究視察(高知県梶原町・古谷、大津、管、古澤、榎本)

08/20(月) 植田和弘理事・諸富徹教授訪問(京都大学・古谷、管)

08/22(水) 労協連合会理事会

08/23(木) 埼玉・地域研究会(埼玉県所沢市・

- | | |
|---|--|
| 富沢氏、大高氏、北島氏、北村氏、
玉木、青山、酒見、田嶋、細越、須賀) | 08/27(月) 協同集會事務局會議 |
| 08/24-25(金-土) 環境省自然再生エネルギー
研究視察調査(広島県世羅町)、茨
城大学小林久教授小水力学習會
(広島市・古谷、管、榎本) | 08/29(水) 環境省委託研究調査試行地集落説
明會(都留市・小林久、田中夏、管) |
| 08/24(金) 議員と市民の勉強會第2回「居住に
関わる新たなセーフティネット政
策の考え方」(永田町衆議院第2議
員會館・藤原、細越) | 08/30(木) 自然エネルギーを考えるワー
クショップ第2回「資源はだれのも
のなのか?」(東京御徒町・広井良
典氏、田中夏子氏、小林久氏) |
| 08/26(日) 2012全国協同集會プレ集會in杉戸
(埼玉県杉戸町・管) | 08/31(金) 福島大学・小山良太氏、塩谷弘康氏、
石井秀樹氏、かーちゃんのかPJ訪
問(福島・管)/協同集會第8分科會
実行委員會打合せ(北関東事業本
部・榎本、細越) |

今後の予定

- | | |
|--|---|
| 09/01(土) 齋藤登氏(二本松市・がんばろう
福島、農業者等の會代表)訪問/福
島未来百年塾(郡山市) | 09/11(火) 協同総研事務局會議/所報『協同
の發見』編集委員會/労協連合會
学習會議 |
| 09/03(月) 須賀貴子氏入所 | 09/18(火) 2012全国協同集會事務局會議 |
| 09/05-07(水-金) 韓国自活センターフォー
ラム(韓国牙山市) | 09/20(木) 埼玉・地域研究會 |
| 09/06(木) センター事業團全国所長會議/環
境省自然再生エネルギー研究試行
地視察(静岡県伊豆市)/自伐林家
育成講演會・中嶋健造氏講師(豊
岡市)/生協総研公開研究會「環境・
エネルギー問題と協同組合」 | 09/22-23(土-日) 全国よい仕事研究交流集
會2012 |
| 09/07(金) センター事業團全国所長會議分散
會/豊岡市懇談會(豊岡市) | 09/29-30(土-日) 協同組合學會秋季大會/全
國協同集會 in 北海道 |
| 09/08(土) 東葛事業所30周年記念式典(千葉
県流山市) | 10/06(土) 協同総研第1回理事會/「國際協
同組合年と協同労働」研究會 |
| 09/10(月) 2012全国協同集會第10回実行委
員會 | 10/13(土) 全国協同集會 in 広島 |
| | 10/20-21(土-日) 福島市こでらんに博/復興
マルシェ |
| | 10/27-28(土-日) いま、「協同」が創る2012
全國協同集會 in 東北 |
| | 11/17-18(土-日) いま、「協同」が創る2012
全國協同集會 in さいたま |